

# 財務諸表に対する注記

## 1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

## 2. 重要な会計方針

### (1) 固定資産の減価償却の方法

・有形固定資産一定額法

### (2) リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

### (3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金－愛媛県社会福祉協議会の実施する退職共済制度に加入している職員に係る掛金納付額のうち法人の負担額に相当する金額を計上している。

## 3. 重要な会計方針の変更

該当なし

## 4. 法人で採用する退職給付制度

・愛媛県民間社会福祉事業従事者退職年金共済支援事業  
・独立行政法人福祉医療機構 社会福祉施設職員等退職手当共済制度

## 5. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人において作成する財務諸表は以下のとおりになっている。

法人全体

(ア) 資金収支計算書 (イ) 事業活動計算書 (ウ) 貸借対照表

法人全体(事業区分別)

(ア) 資金収支内訳表 (イ) 事業活動内訳表 (ウ) 貸借対照表内訳表

事業区分(拠点区分別)

(ア) 事業区分資金収支内訳表 (イ) 事業区分事業活動内訳表 (ウ) 事業区分貸借対照表内訳表

拠点区分

(ア) 拠点区分資金収支計算書 (イ) 拠点区分事業活動計算書 (ウ) 拠点区分貸借対照表計算書

財産目録

各拠点区分におけるサービス区分の内容は以下のとおりになっている。

### (1) 社会福祉事業区分

#### ① 八幡浜少年ホーム拠点区分

ア 法人本部

イ 児童養護施設八幡浜少年ホーム園

## 6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	28,000,000			28,000,000
建物	118,756,297	32,276,489	3,599,259	147,433,527
合計	146,756,297	32,276,489	3,599,259	175,433,527



## 財務諸表に対する注記

### 13. 重要な偶発債務

該当なし

### 14. 重要な後発事象

該当なし

### 15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし